今のままで、日本社会は持続できるか？



予想を超える早さで進む地球温暖化により、世界各地で気候変動を原因とする異常気象が頻発し、私たちの生活や経済活動に大きな打撃を与えています。しかし日本では、政治も政策もこの事態に正面から対応する気配が見えず、このままでは気候危機はますます深刻化し、日本社会の持続性も危ぶまれる状況です。

例えば、猛暑は熱中症だけでなく、認知症やうつ病の増加も招くと言われます。また生存に不可欠な食料は、異常気象により国内の農作物の生産量が減少するだけでなく、輸入元の生産量が減少すれば、日本への輸出は停滞し、食料は不足してしまいます。さらに豪雨や大型台風は、送電鉄塔や電柱の倒壊を招くだけでなく、道路や鉄道、上下水道など老朽化している社会インフラにも大打撃を与えることが予測されます。

このように気候変動が日本社会の持続性にも大きな影響を与えている現状を学び、将来世代により良い環境を残すために私たちに何ができるか、しなければならないか、皆で考えてみましょう。

日 時 2026 年 12 月 12 日（土）13:30～16:30（開場 13:15）

会 場 聖心女子大学 4 号館／聖心グローバルプラザ 4－2 教室 ＜オンライン併用＞

定員（会場参加） 30 名

開会挨拶と趣旨説明

話題提供と質疑応答 13:40-14:50

- **気候変動による健康被害** — **横田 啓 氏（みどりのドクターズ理事・岡山協立病院総合診療科）**
- **戦争と環境** — **松下 和夫 氏（京都大学名誉教授）**

グループ討議・全体討議 15:00-16:30

最近、身近で起きていることを共有するとともに、今後の対策としてどのようなことが考えられているかについて、グループに分かれて意見交換します。

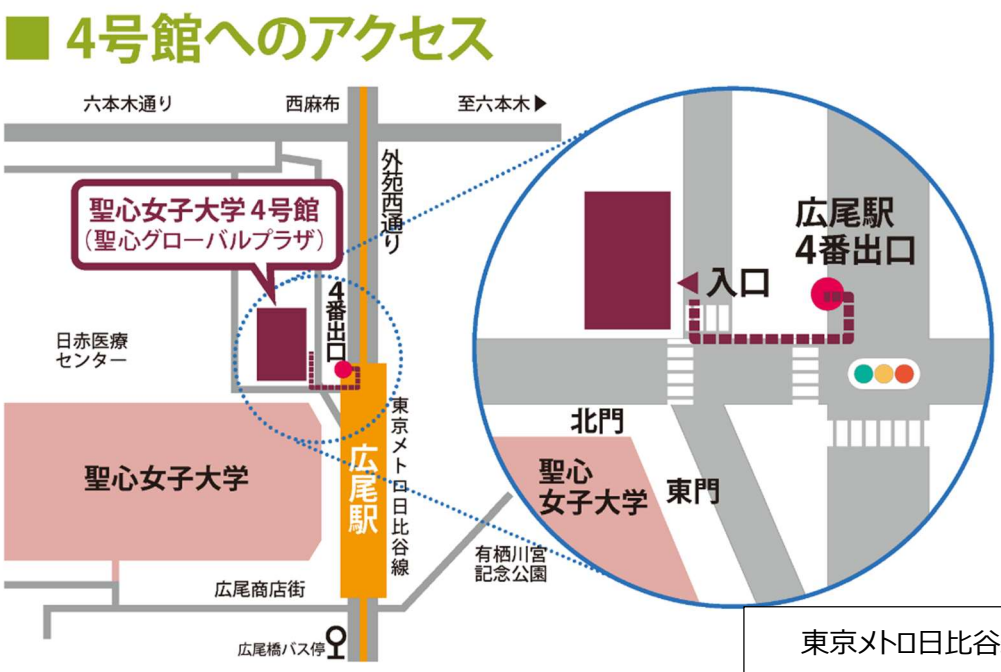
※内容は変更になる場合があります。

全体コーディネーター
藤村 コノエ（環境文明 21 代表）

申込方法は裏面にてご確認ください。

アクセス

150-8938 東京都渋谷区広尾 4-2-24　聖心女子大学 4 号館／聖心グローバルプラザ



東京メトロ日比谷線広尾駅
４番出口から徒歩１分

お問合せ：認定 NPO 法人環境文明 21　　担当：尾利出　E-mail：info@kanbun.org　TEL：03-5483-8455

お申込み

右の申込フォームから、もしくは下記の申込書に記入の上
E メールまたは FAX にてお申込みください。
※どちらも難しい方はお電話ください）

- **a. 会場参加は 12 月 10 日（木）必着**
- **b. オンライン参加は、12 月 11 日（金）正午までに**
  お申し込みの方に招待メールをお送りいたします。

【申込フォーム】
https://forms.gle/oqmYpnSJitpQmq287

参　加　申　込　書

環境文明 21　2026 全国交流大会（12 月 12 日）　FAX:03-5483-8755

氏名			所属	
TEL			FAX	
参加方法		a．会場参加　　b．Zoom によるオンライン参加		
Email				
住所		〒		